

研究参加と既存情報の提供についての公開情報

①(試料・情報の利用目的及び利用方法、他の機関へ提供方法)

匿名化された診療報酬データ(DPCデータ)を、医療の質と活動の実態調査を行い公衆衛生の向上に与する目的に、暗号化通信による電子的送付あるいは追跡可能な宅配等により、京都大学へ提供する

②(利用し、又は提供する試料・情報の項目)

厚生労働省により規定され作成されたDPCデータ(年齢・性別、病名、手術・処置・薬剤等の種類、外来受診回数、入院期間、医療費など)

③(利用する者の範囲)

「医療の質と経済性に関する実態調査」を実施する研究者
研究責任者:京都大学大学院医学研究科医療経済学分野教授 今中雄一
研究実施体制は研究責任者によるホームページをご参照ください
<http://med-econ.umin.ac.jp/disc/>

④(試料・情報の管理について責任者)

阪南中央病院 情報企画室 山本重郎

本件にご質問・ご意見がございます場合には、ご遠慮なくお問い合わせください。